



2019女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019

戦況用紙



開催日	2019年 12月 8日 日曜日	試合コード	#65
開催地 (都道府県名)	熊本県	会場名	アクアドームくまもと

結果	A	スコア		B
	アンゴラ	17	前半	28
	9-9			
	後半			
	8-19			
	第一延長前半			
	—			
	第一延長後半			
	—			
	第二延長前半			
	—			
	第二延長後半			
	—			
	7mc			
	—			
	—			
ANG			FRA	

戦況	見出し	後半、FRAがANGを速攻で突き放し、快勝
	前半	FRAのスローオフで試合が始まった。FRAはNO4のサイドで先制する。ANGはNO21、NO17のブレイクスルーで得点し、互角の立ち上がりとなった。両チームともシュートミスやパスミスが多く、得点が伸びず、10分3-3のロースコアの展開となった。中盤になるとANGはNO25のポスト、NO8のミドルで13分、7-4で3点リードする。FRAはNO27のブレイクスルー、NO21のロングで追いかけて、18分、7-6の1点差とする。後半になると、23分、FRAのGKが7mTを阻止し、追撃モードに入るも、その後ANGのNO12、GKが連続してファインセーブを見せ、26分9-8と1点のリードをANGが守った。その後、FRAは7mTを獲得するもシュートを外し、同点のチャンスを逃した。終了間際、FRAはNO24のポストで9-9の同点とし、試合を振り出しに戻し、前半を終えた。
後半	立ち上がり、ANGはNO15の豪快なロング、FRAは速い球回しからNO4のサイドと持ち味を出し、互角の展開だったが、FRAは相手のミスを見逃さず、速攻で得点を重ね、7分、10-13と3点のリードを奪った。中盤になると、ANGのミスが多くなり、それをFRAは速攻につなげて得点を伸ばしていった。ANGはPVのNO10を起点にして攻撃を重ね、相手のDFファールを誘い、連続して退場者を出して数的優位な状況を作った。しかし、FRAはコンスタントに得点を重ね、17分13-17と点差を広げる。ANGは二人退場の厳しい状況で、何とかしのぎ、20分14-18で後半に入った。FRAはNO26、NO27と連続速攻で点差を開き、23分16-22の6点差となった。残り5分を切り、ANGはNO25の体格を生かしたポストで反撃に入るが、FRAの攻撃を防ぐことができず、点差を広げられた。FRAは最後まで速攻で攻め続け、17-28でFRAが完勝した。	



戦況作成者

光永 和之